



横浜市立芹が谷中学校

令和6年1月23日

# 学校便り 1月号

横浜市港南区芹が谷2丁目7番1号  
☎ 045-823-7551 📠 045-826-3010

## 昇り龍のごとく

～ 今年も宜しくお願い申し上げます ～

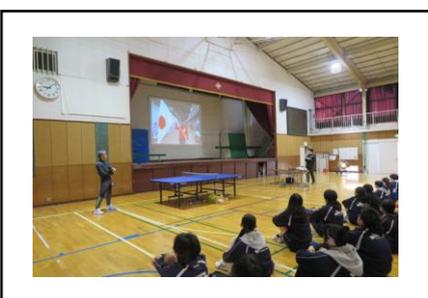
校長 藤森 潤子

冬晴れの青空に、雪化粧した富士山が美しく映える1月です。生徒達はその青空の下、元気に登校し賑やかな学校生活が再開しております。教室では生徒達の勢いのある書き初めが、年が改まった雰囲気を感じさせています。



一方、能登半島地震により被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。阪神淡路大震災から29年を迎えた1月17日には、神戸市での追悼集会で能登の被災者へ「ともに助け合おう」という思いが込められた灯籠をともして「ともに」の文字が描かれました。令和6年が生徒達、保護者の皆様、地域の皆様にとりまして希望に満ちた良い年となりますようお祈りいたしますと共に、「ともに助け合う」1年にしてまいりたいと願っております。

書き初めが飾られた教室



岩淵さんの講演会

12月4日に、素敵なお客様が本校にお越しになりました。パラ卓球選手の、岩淵幸洋さんです。



「誰にでも輝ける場所がある」という温かくも力強いご講演の後中村先生や生徒と卓球のラリーを披露してくださいました。

12月20日には、学校・家庭・地域連携協働事業として芹が谷地域の小学校や社会福祉法人、同好会の皆さんが集まり、「ふれあいコンサート」を開催しました。アフターコロナの“ふれあい”を、再構築してまいりましょう。



ふれあいコンサート

# 税金が私たちに与えてくれるもの

社会科の学習として令和5年度 中学生の「税についての作文コンクール」に3年生が参加しました。その結果、3年2組の 鍋倉 杏音 さんが「横浜南納税貯蓄組合連合会優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます!全文をご紹介します。これからも、税についての学びを深めていきましょう。

## 「税金が私たちに与えてくれるもの」

3年2組 鍋倉 杏音

みなさんは税金に対してどんな印象がありますか?「税金は必要不可欠なものだ。」と思う人もいれば、「必要性を感じない。」

と思う人もいます。身近な税金の例をあげると、消費税、法人税、所得税などでしょうか。しかしそもそも私は税に対する知識や関心があまりなく、税金に対して特に何も思わなかったし法人税などと言われても全然想像が付きませんでした。

そんな私が税金について興味を持ったのは2019年のことでした。2019年10月1日は消費税が8パーセントから10パーセントになった日です。消費税が10パーセントになると発表されてから、私はSNSで「これ以上あげないでほしい。」「そんなに高くして国は何に使っているの?」などと多くの批判を目にすることがありました。私はそこで、そもそも税金とはなんだろうと疑問を持ち、税金についてお母さんに聞いてみました。しかしお母さんも簡単に説明するのは難しいと言っていたので、一緒に調べることにしました。私がそのとき見たサイトは国税庁から出されているもので、当時小学生の私でも簡単に理解できるような説明が載っていました。私が特に印象づけられたのは、もし税金がなかったら…というページです。そこには救急車や交番、ごみ収集が有料になったり医療費が全て自己負担になったりしてしまうと書かれていました。それを見て、私になんか関係ないと思っていた税金は、今まで色々な場面で私たちの生活を支えてきてくれたのだなと感じました。私のおばあちゃんは病気をもっててたまたま救急車をよぶことができました。そのときに高額なお金がかかってしまえばよびたくてもよべないということもあったと思います。また、私たち生徒が今までもこれからも使っていく教科書は税金の負担により無償化されています。これらは税金のある国でしかできません。今、税のことを調べていると税金に助けられた話などをよく目にします。私が4年前に見た税金に対する批判は、税に対してあまり知識や理解がない一部の人達の意見だと思います。色々な意見があってもいいと思うし、とても大切なことだから少しでも税について調べてくれる人や税金に対する考え方、向き合い方を変えてくれる人が増えることを願っています。

税金は思っているより身近なところで私たちの生活を支えてくれています。私も大人になって仕事に就けば納税者になりますが、子供のうちに税の大切さについて知れたおかげで募金などと同じ気持ちで誰かを、時には自分を助けてくれるそんなお金だと思って納税できると思います。日本にはもっと税金の大切さや必要性がわかる人が増えるべきではないでしょうか。なぜなら今までの私たちに、そしてこれからの私たちに、「希望」と「可能性」を与えてくれる、そんな税金だからです。



# 学びのキセキ

## 【2年生 社会 世界の歴史】

2年生の社会の授業では、ヨーロッパの中世から近世への移行期となった「ルネサンス」と「大航海時代」について学びました。写真は『もしもルネサンス&大航海時代にインスタがあったなら』というテーマで生徒が作成した作品です。時代の特色を踏まえ、当時の人々に思いを馳せた力作ぞろいです！作品を見ていると、クスリと笑わせるユーモアがたっぷり！しかも勉強になりました。



## 【4組 体育 世界のスポーツ】

4組では、体育の時間に「モルック」というスポーツに取り組んでいます。これがとても興味深いスポーツで、細い丸太を目標に向かって正確に投げるコントロールが必要です。更に、ゲーム終了ポイントにピタリと合わせなければ振り出しに戻ってしまうどんでん返しがあります。

ところが芹中4組チームはメキメキと技能が向上！チームワーク良く作戦を立て素早くゴールします。これは世界大会も狙えるかも？



## 【1年生 国語 少年の日の思い出】

1年生国語科では、ヘルマン・ヘッセの名作を読んでいます。2人の少年の心情を文章から理解し、その展開や表現の効果を味わって、作品の魅力を友達に説明しました。友達との村人交流を通して、物語の面白さや豊かな言葉の素晴らしさを学ぶことが出来ましたか？

更にこの日は、芹中以外の国語の先生達も授業を参観し、研修を行いました。先生達も皆さんに良い授業をしよう！と学び続けています。



# 令和5年度 防犯サミット

私たち防犯サミット委員会は、12月1日に開催された防犯サミットにて、「自転車に関わる防犯について」というテーマで発表しました。

私たちがこのテーマで資料を作成し、発表方法を相談する中で、考えたことが二つあります。一つ目は、自分たちの身近なところにある自転車で他人を傷つけてしまう可能性があること、そして二つ目は、芹が谷中学校でも大半の人が自転車の事故などを見たことがあるとアンケートで答えていて、その事故をどうすれば防げるのかということです。

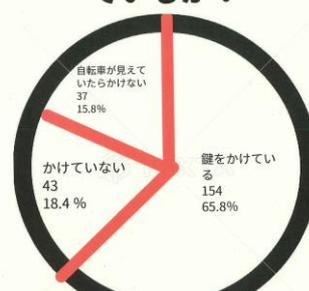
防犯サミットでは、スマホの使い方やインターネットの犯罪など現代的なテーマも取り上げられており、どこの中学校も発表のレベルが高い！と感じました。他校の発表を聞いて私たちも防犯について深く学びました。

防犯サミットの発表をもって、私たちの大きな役目は終わりましたが、2月には花いっぱいプロジェクトがあります。多くの仲間たちと花植えができれば嬉しいので、その時は皆さん、ぜひ参加してください。

防犯サミット委員会委員長 森田 馴生



自転車から離れるときに鍵をかけているか？



## 1月~2月の主な予定

- 1月9日(火) 3学期始業式
- 1月9日(火)~12日(金) 教育相談
- 1月17日(水) 4組 市合同学芸会
- 1月23日(火) 百人一首大会(1年生)
- 1月25日(木) 百人一首大会(2年生)
- 2月2日(金) 3年生 学年末テスト
- 2月6日(火) 2年生 職業体験
- 2月9日(金) 新入生保護者説明会
- 2月13日(火) 3年生 卒業期特別時間割開始
- 2月15日(木)~16日(金) 1, 2年生 学年末テスト
- 2月16日(金) 花いっぱいプロジェクト
- 2月21日(水) PTA合同連絡会 第3回学校運営協議会
- 2月22日(木) 3年生 卒業遠足
- 1, 2年生 横浜市学力学習状況予備調査

